

学校だより 令和8年3月号

[文蔵小ホームページ]



文蔵小通信

さいたま市立文蔵小学校



〒336-0025 さいたま市南区文蔵5-16-29
TEL 863-0721 FAX 836-1583

★毎日更新中★

「終わりは始まり 笑顔で締める」

校長 丸山 謙一

ついに3月を迎えました。振り返れば、この1年間は本当にあっという間でした。しかし、充実した教育活動を行うことができ、先日の授業参観でご覧いただいた通り、子ども達は着実に成長を遂げました。これもひとえに、保護者・地域の皆様のご理解とご協力のおかげです。改めて感謝申し上げます。

さて、今年度最後の月となり、6年生にとっては小学校6年間の集大成、1～5年生にとっては学年の総仕上げの時期となります。この1年間で頑張ってきたこと、成長できたことを、保護者や担任からの評価だけでなく、自分自身でも正しく評価することが求められます。

ただ、「正しく評価」と聞くと、つい厳しい目で自分を振り返り、成長を低く見積もってしまう傾向があります。国際的な調査でも、日本人の自己肯定感は低い結果が示されています。背景には、謙遜や調和を重んじる文化、できたことよりもできなかったことに目が向きやすい風土、人との比較などが影響していると言われています。しかし、子ども達はこの1年間で全員が確実に成長を重ねてきました。これは紛れもない事実です。この成長を子ども自身が実感し、納得できるよう、今後も指導を続けてまいります。ご家庭におかれましても、この1ヶ月は、成長した点を具体的に認めたり褒めたりする声掛けをお願いいたします。そうすることで、自信をもって現学年を締めくくり、次の学年に希望をもって進むことができるようになります。「終わりは始まり」です。そしてこのサイクルは、社会に出ても続いていきます。最終的には、自分自身の力でひとつの取組を締めくくり、次のステップへと歩みを進められる人へと成長してくれることを期待しています。

また、この1年間は「笑顔であいさつ」に取り組んでまいりました。「笑顔」には、ストレス軽減、免疫力向上、脳の活性化、対人関係の改善など、多くのメリットがあると言われています（ちなみに「作り笑顔」でも同様の効果が期待できるそうです）。そして「あいさつ」は、社会におけるコミュニケーションの基本です。ICT（情報通信技術）やAI（人工知能）が目覚ましい発展を遂げている現在でも、また先の見通しが難しい未来においても、人と人がつながり、社会が進展していくという本質は変わりません。ぜひ、子ども達が「笑顔」の中心となり、学校から地域へと「笑顔であいさつ」を広げていきたいと思えます。文蔵地区全体が、幸せで笑顔あふれる地域となれるよう、子ども達のよりよい成長を願う学校・家庭・地域が手を取り合い、今年度いただいたご理解とご協力に感謝しつつ、来年度以降もさらなるご支援をお願い申し上げます。

最後に、学校の教育活動にご尽力いただいた皆様に、心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。